昭和29年9月1日（水曜日）　第1207号

磐城日日

昭和26年7月19日　郵政省特別扱承認第684号
昭和25年10月6日　第三種郵便物認可
（日刊）　（1）　除月曜

磐城日日

発行所
磐城日日新聞社
福島県磐城市渚廻51番
電話387番
編集兼発行人　比佐不二夫

チケット御利用下さい
新設電話919

磐城市 原水爆禁止運動促進会 結成

會長に長瀬彰義氏

強力な運動展開を決議

原水爆禁止運動磐城市懇談会は三十日午後一時から小名浜公民館ホールで開かれ、七十名の署名者他満員の趣意賛同者が出席して開かれ、長瀬彰義氏を会長に磐城市原水爆使用禁止運動促進会を結成し決議文を宣言して午後四時過ぎ散会した

懇談会は先づ会田亮氏の司会で鈴木一男氏を議長に推し、發起人代表として磐城市長立花秀吉氏の挨拶、会田亮氏の経過報告に続いて東京工大助教授畑敏雄氏、静岡大学教授、法政大學講師熊倉武氏の講演を聽し、懇談會を結成大会に切り換えて磐城市の原水爆禁止署名運動の、促進団体結成を協議した結果、名稱を「磐城市原爆使用禁止運動促進会」として役員選考は各地區から委員七名を擧げて協議の結果次の諸氏を滿場一致選任した

▽顧問＝市長立花秀吉、助役中田佑一郎、元代議士齋藤晃、縣議小野義一、教委長佐藤信好、日水工場長大場閃雄、臨鉄社長浦田又二郎、信用金庫理事長志賀要平、連P会長鈴木嘉勝、未亡人会長鈴木イセ、商工会長草野庄平、八潮会松田英雄、市労協会長馬目三枝、日水労組長杉山美佐雄、連合区長会長太田武彦

▽会長＝議長長瀬彰義▽副会長＝吉田勝彦、鈴木一男、志賀久馬、志賀謹、田口練生、草野道平、波木井みどり、久保木重雄、中田善三郎▽事務局長＝会田亮

決議文（全文）

吾々は原水爆の製造、實驗と使用禁止の實現のため「全國原水爆禁止署名運動協議会」及びその他の諸團体と連絡提携して目的完遂のためこの運動に努力する事を決議する

相子島水騒動問題 原形復旧でケリ

恒久対策は出水の實況を見て

昨報＝磐城市相子島、大原兩部落間の水騒動の調停役をかつた市議会農政委員會と小名浜地區農業委員会の合同委員会は三十日午前に引き續き協議の結果、前号掲載調停案から更に発展させて

①問題の埋没箇所は爭いの起る前の狀態に復旧する

②出水の實狀調査をして恒久的排水溝の設備強化に努力する

と云う二項目を提示、兩者を別個に接渉した結果相子島部落は一應委員会に一任する事を諒承、大原部落は更に部落会を開いて一、二日中に正式回答する旨約して一應解決の曙光を得る事が出來たしかし「爭いの起る前の狀態」と云うのがどの程度のものであるかは判定の困難な問題であり台風豪雨期を目前に水に対しては兩者とも相当に神經質となつているだけにこれがまた紛爭の種になるのではないかとも憂慮されるが兎に角調停委員を時の氏神と一任する空氣にある

今日の主張

偉大なる民衆の力

原水爆反對に努力を惜しむな

比佐凡圃

磐城市のあらゆる階層を網羅した原水爆禁止運動促進会が結成されその强固な國民運動の一環として平和運動が展開されることであろう

戰爭への恐怖は全世界の人類の恐怖となつている今日実に微々たる日本のそのまた極微少な磐城市であるがその平和を欲求する聲は日本全國更に全世界の人類平和に大きく連なつていることを考えるとき、決してその價値は輕視すべきでなく、むしろ偉大なる人類の聲として高らかに主張すべきものである

人間の知能が創造した地上最大の惡魔「原水爆彈」は如何なる一個人の意志によつても使用することの不可能な事実であり如何なる國家と言えども全人類の平和欲求、使用反對の聲を無視することは不可能である

一國の意志によつて世界の意志を統一しようとする世界の歴史は既に過去八年にしてマンデス・フランス首相によつて葬り去られた、吾々は國家と自らを卑下することなく堂々と人類の名において人間として、全世界の人類と共に高らかに平和を主張し、また平和な世界を求めることの出來る歴史が開かれたことに尊敬と自信を有しなければならない

これが原水爆禁止國民運動の要諦と信ずる

思想階級の全然異にする國民が大團結の実を擧げつつあると言うこの原水爆運動の実狀を見るとき如何に原水爆が人類を滅亡せしめる偉大なる惡魔であり、またこれを使用することが如何に非人道であるかを知るのであるが、反面一種の流行に便乗するオポチニストの存在をも否定出來ぬものがある

戰爭は仕方ない、と言うよりやらなければ儲からないからやれ、だが原水爆で自分が死ぬのは嫌だと言う種族と、この運動に賛成していなければ民衆の支持を失うと言う無定見な種族の二通りがある、前者は戰爭資本家、後者は政治家である

がしかし後者に勵する聲をして率先この運動に參加せざるを得ない力を見せた民衆の力、それは吉田首相が如何に否定し、冒瀆してもしきれない偉大な力であること事実をもつて知ることが出來る

戰爭資本家であれ、賣身政治家であれ、彼らの存在そのものは非平和的であるが、その理由はともあれ、この運動に參加すると言うことは究極において人類の平和、共存榮に通ずるものであることを思うとき、吾々はあくまでもこの磐城市に結束された民衆の力を全國、更に全世界に連ねて吾々の平和の手によつて吾々の平和を確立する努力に全力を傾注しなければならぬことを知る

磐城市内の秋季運動会

二十八日午前十時より磐城市小名浜公民館日本間で行なわれた市内校長会定例会で、各小中学校運動会の日程（豫定）が決定された

▽泉小中　九月十七日
▽江名中　二十三日
▽鹿島小中、渡邊小中、永崎小、小名一小　二十五日
▽小名二中　二十八日
▽小名一中　二十九日
▽小名二小　十月三日
▽小名三小　未定

なお、市連合PTAと協議の上、映寫機を購入、市内各校で協同使用する會見も出た

磐城市政だより

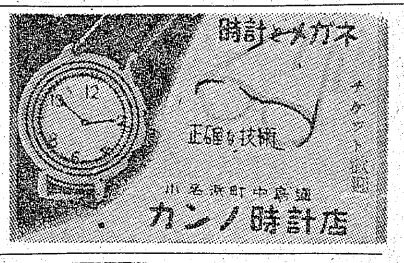
基本選擧人名簿の調製申告に付

基本選擧人名簿は九月十五日現在で調製されることになりましたので、同日で磐城市内に三カ月以上定住する滿二十才以上の成年男女は所定の用紙を回附しますから九月二十日まで申告して下さい

この名簿は十二月二十日まで確定され、來年春に豫定される市會議員、縣会議員の重要選擧に使用されますから申告もれのないようお願いします

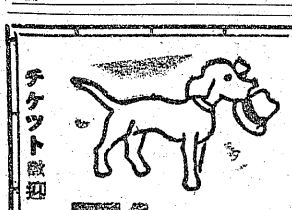
…選擧管理委員…

泉＝佐藤權兵衛▽渡邊＝根本操
◎連合區長会長＝太田武彦（小名浜）
◎副會長＝佐藤權兵衛（泉）



放射線科
腔門科
性病科
内科
一般外科
（入院随意）
草野醫院
磐城市中島
電話九九番

入院随意
産婦人科
白鳥醫院
小名浜臨港駅前
電話七三五番



経営をかけずに良い品安く
各種の店
平マーケット
小名浜第二小学校前 電二九七

秋のスポーツと行旅
キャミル帽 球帽 ロメト庭球 1封度1200圓
野球帽 メトロ庭球 1封度1600円
旅行鞄 手提セットポストン
運動ジャツ男女トレンボン
下靴 ロンナイクツクヘンドバ
種々各 バンド紳士バンド婦人
サンダルバンプス、牛バス

荷入新糸毛
群羊毛糸1封度1200圓
カネボー1封度1600円
化粧品 柳屋メヌマ ウテナ ユジュ・80円

地具夜丈夫な手入れの

ちどりフトン錦 極上白一貫目 一七五〇円
白一級一〇〃 三〇〇〇円
赤一級〃 一〇〇〇圓

事務所開設御知らせ

磐城市商工協同組合

磐城市寺廻り一七
電話二三八番
理事長　高木武士
専務長　瀬誠明

事業目的

一、組合員の取扱ひ商品の購買及び販賣
一、事業資金の借入及び貸付
一、組合員の事業に関する調査、研究指導及び情報の提供
一、組合員の經済的地位向上のためにする団体協約の締結
一、其の他組合の目的を達するために必要な事業

昭和29年9月1日（水曜日）　第1208号　　磐城日日　　日刊（2）（除月曜）一部賣5圓【一ヶ月80円】　第三種郵便物認可

盛大極めた 磐城東西對抗野球

ファン投票きょうメ切る

當選發表は二日付本紙

▽…發表以來二旬に亘つて盛大な支持を拍して競演を續けて來た本…▽
▽…社並び磐城市野球協會主催の磐城市オールスターによる東西對…▽
▽…抗野球、ファン投票は愈々三十一日〆切りとなり、ファン投票…▽
▽…の結果は二日附本紙上に發表するが、四、五日に予定される東…▽
▽…西對抗野球その他の詳細は次の規定による……▽

当選者確定

ファン投票による當選の確定は各ベース、ポジションとも最高順位により両軍とも▽監督一名▽投手三名▽捕手二名▽内野手各ベース一名づつ四名▽外野手各ポジション一名づつ三名の計員三名を當選とし本社より表彰状が授與される

但し二ポジション以上當選順位にある者はその得票數の多いポジションに當選とし、空いたポジションは次点を繰りあげて當選とするノエ運動具店懸賞の後樂園招待は各ポジションとも最高順位者に投票した方より抽センによつて一名決定し、五日の試合終了と同時に發表する、但し二ポジション以上の最高者はその得票數の多いポジションに當選とし、他を次位者繰上げ當選とする

監督推薦

ファン投票による監督によつてコーチ二名　投手一名、捕手内野を含め三名、外野二名の推薦を得一軍二十名をもつて構成する

試合方法

スターテイグ・メンバーを第一試合のみをファン投票の結果により、三回戰までこれを變更することが出來ない

一投手は三回以上の出場を不可とし負傷又は疾病の場合はこの限りより除く

第一試合は四日午後二時より小名浜一中球場に入場を行い午後二時半より

本野澤服店

試合開始　第二試合は五日午前十時から、才二試合は午後一時から夫々同球場で行う

いずみや洋服店懸賞の各回戰毎に明記し、宛名は本社宛、官製葉書のみとし、三日附消印までを有効に、試合後正解者に賞品を贈る

ハマの夏がれは終り 底曳は一日解禁

解禁前夜祭にマグロ一万貫

久しい夏枯れに沈默を續けていたハマも九月一日からの底曳漁業解禁、十六日からの内地サンマ解禁と次第に活況を呈して來たが三十日夜から三十一日朝にかけて小名浜港にキハダマグロ一万貫が一地元小名浜港の勝丸（三四噸、一一船主磐城市古港一〇九二代義勝氏）を始め、他五船によつて漁獲されたもので今後の見通しも上々とあり、市場一ぱいに並べられたとれら

マグロは貫高價四百十圓から低價三百円の價で京浜地區へ發送された

一日解禁の底曳漁業はサンマ漁におされて底曳漁船が殆どサンマ漁に出漁するため、小型船が七八隻出漁する程度であまり振わないがそれでも早ければ一日の午後は二ケ月ぶりの新鮮な底曳魚が水揚げされる事になり賣庭の食膳にも秋の味覺海の幸として賑わう事になる

二百萬の冷藏庫

県水試で完成、鯨が初入庫

磐城市縣水產試驗場＝試驗場長管野健一氏＝では七月上旬から工事費二百萬円を計上して同試驗場内に建坪十坪の電氣冷藏庫を鋭意建設中だつたがこのほど完成し、かん詰製造用クジラ肉三千貫を格納した

この冷藏庫は格納鮮魚收容能力七千貫と推定され十五馬力のモーターがとりつけられている

九月十五日は「としよりの日」とあつて磐城市福祉事務所では恒例「敬老

十五日はとしよりの日

磐城で計画始める

感謝の日」行事の立案に着手し、三十一日職員會議を開き、更に近日中に打合せ會を開いて具体的な行事の開催に當ることになるが今年は町村合併によつて廣地域となるため特に會場を多く設ける必要にせまられている

ヒロポン一画 家挙る

磐城市船引場一〇自梅書家遠藤譯（四五）は三十日午後八時頃ヒロポン五CC入二本と注射器一本を不法所持して警邏中の磐城署員に覺醒劑取締法違反現行犯で逮捕された

小名浜微震

昨夜の地震

三十日午後七時四十七分四十四秒、福島縣一帶に感じられた地震の震源地は本縣沖で小名浜測候所での震度は微震だつた

天氣豫報

「本日」北よりの風くもり後時々晴の天氣だが、朝のうちは小雨がありそうです

「海上」日中はおだやかですが朝夕は見通しが悪いでしょう

磐城市東西對抗野球

オール・スター・ファン投票

【31日正午現在】

得票	東軍 氏名	シート	西軍 氏名	得票
1208	比佐 光三	監督	石井 正	1270
704	田中房次郎		草野 連二	882
505	藁谷 勝男		野家 貞夫	304
1513	馬目 三郎	投手	小野 英夫	1379
715	布施 裕孝		高木 常夫	682
130	木田 磐夫		高久田幸雄	224
1733	宮野 信行	捕手	吉田 千秋	2250
599	杉田 武		石井 大藏	173
1460	齊藤 博	一壘手	坂 義雄	1553
636	宮野 信行		山野辺安彦	873
153	西村 光義		柳内 忠勇	36
1715	大高 武	二壘手	馬目 喜彦	1360
368	丹野 吉平		佐藤 公	479
231	小野 四郎		松本 武彦	452
1163	馬目 昭	三壘手	佐川 寛	1351
599	作山 庄平		松本 一夫	957
165	馬目 三郎		小松 茂正	90
1723	柳内 直一	遊撃手	長瀬 州作	1618
477	小浜 一麿		松本 武彦	612
222	坂本 欣一		安西 仁	119
1493	木田 磐夫	左翼手	小泉 龍一	2103
842	高橋 通夫		吉田 羊平	217
81	馬上 昌夫		大江 宗夫	75
1118	坂本 勝治	中堅手	瀬川 專二	1601
766	田中 孝喜		吉田 羊平	483
418	增田 武雄		渡部 一郎	124
1657	吉田 光夫	右翼手	大江 宗夫	1170
374	御代善三郎		折笠寅之助	903
80	杉田 武		石井 大藏	239

……審……判……

1773藤田宏明　1575遊佐軍之助　1552大高 保進
1255野家貞夫　668大山重雄　634鈴木
583大木信隆

理髪に並替り張り椅子
三光椅子店
磐城市後宿22

新古綿打直し並びに販賣
丸喜製綿店
磐城市小名浜西町
電七九五番

今日の映畫館
恐怖のカービン銃
PTAの皆さまに自信持つて贈る感動の巨篇！原作は十三才の中学生の生活記録でほんとうにあつた話の映畫化！
ともしび（上映一時間廿七分）
鶴龍先生（上映一時間三十分）
鄉筆より苦手な元教師が教へ子たちの家庭訪問に大恐慌と云う喜劇篇

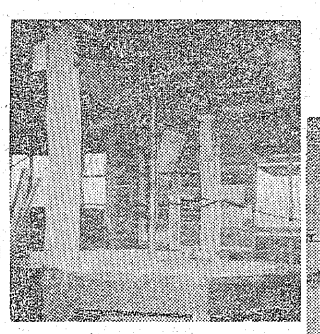
不氣味な殺人將軍暗殺の密計！お待ちかね殺唄左門颯爽登場！
釣天井伯愛男
アフリカの秘境に繰展げるスリルと興奮の大猛獸映畫
赤い槍
ネチリンコの巻

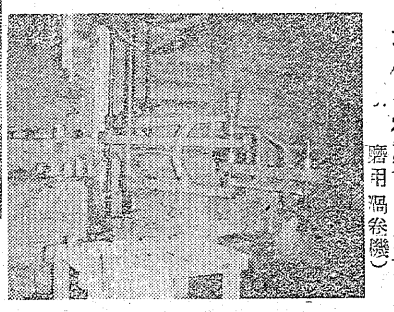
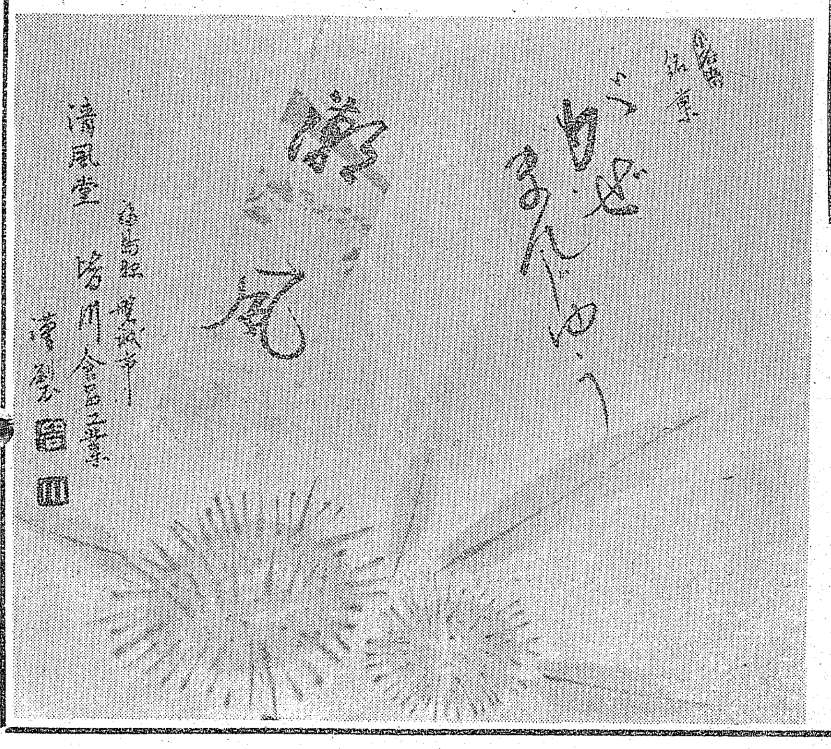
今人氣絶頂青春の花コンビ唄ごよみ
いろは若衆
中村錦之助　千原しのぶ　主演
里見八犬傳（三部）
快猫亂舞
總天然色
雨に濡れた欲情
リタ・ヘイワース

金星座　磐城座　キンヒ館

印刷はヤ名浜のナカセ

大理石テラゾーは近代建築の華
（磨甲鴻叅機）
機械化生産で大飛躍
何卒御用命下さい





（研磨用ヒ機機）
墓碑 石藏 大理石 般版畫
吉田石材工業所
常磐線泉駅前 電話五四番